

第2次
田原市
総合計画

概要版

TAHARA Garden

うるおいと活力あふれるガーデンシティ

～みんなが幸せを実現できるまち～

2024 > 2033



ごあいさつ



世界各地で続く紛争とそれに伴う国際経済の不透明化、地震や風水害など大規模災害の頻発化、新たな感染症によるパンデミックなど、現代社会は様々な脅威にさらされています。

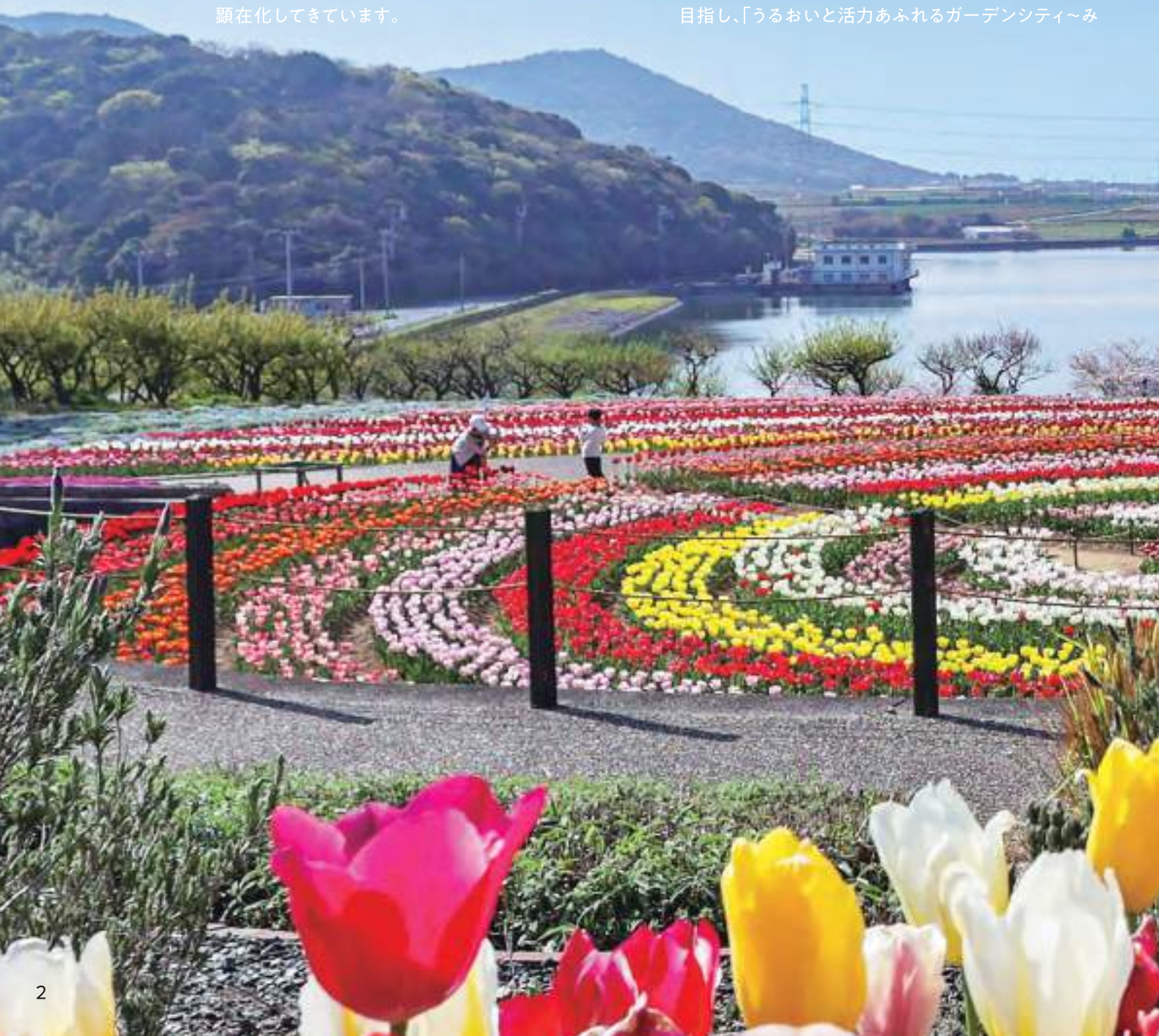
また、国内では、人口減少・少子高齢化が加速するとともに、大都市圏への人口の一極集中化が進行するなど、地方自治体を巡る課題はこれまで以上に複雑化・高度化しています。

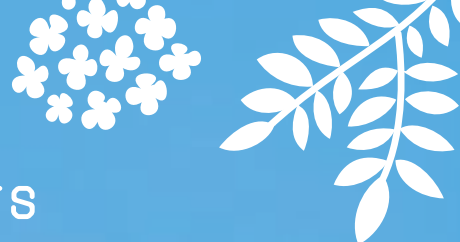
本市においても、人口減少に伴う地域産業の後継者不足や地域コミュニティの担い手不足、少子化に伴う子育て・教育環境の再構築など、様々な課題が顕在化してきています。

私たちのまち「田原市」は、北は風光明媚な三河湾、南は雄大な太平洋に面するなど、美しい自然環境に恵まれるとともに、全国有数の農業をはじめ、漁業、商工業、観光などの地域産業が活発なまちです。

この宝物のような渥美半島「田原市」を将来へと引き継ぐため、市民の皆さまや事業者、団体、行政が協働し、「定住人口」の減少を抑えるとともに、本市とあらゆる関わりを持つ「関係人口」の増加につながる施策に取り組み、持続可能な地域づくりを進めていく必要があります。

そのため、市民一人ひとりが幸せや生きがいを感じ、地域や社会全体に幸せや豊かさが広がるまちを目指し、「うるおいと活力あふれるガーデンシティ〜み





CONTENTS



「みんなが幸せを実現できるまち～」を将来都市像として掲げ、第2次田原市総合計画を策定しました。

まちづくりは、行政だけでなく、市民の皆さまや地域、事業者、団体など、みんなが主役です。

ぜひ一緒になって、魅力あふれる元気な田原市を目指し、まちづくりを進めていきましょう。

最後に、本計画策定にあたり、総合計画審議会、まちづくり市民会議など、様々な形でご協力いただきました市民や関係者の皆さまに心からお礼申し上げます。

令和6年3月 田原市長 山下政良

- ごあいさつ02
- 田原市を知ろう 04
- 市民が考える田原市の未来 06
- #たはらのたから07
- たはらの未来図 08
- 分野横断的に取り組む重点テーマ 10
- 1 住み続けたいまちづくり 11
- 2 住んでみたい・訪ねてみたいまちづくり 12
- 3 未来につながるまちづくり 13
- 分野別計画
 - 〔分野1〕市民環境 14
 - 〔分野2〕健康福祉 16
 - 〔分野3〕教育文化 18
 - 〔分野4〕産業経済 20
 - 〔分野5〕都市整備 22
 - 〔分野6〕消防防災 24
 - 〔分野7〕行財政 26
- データでみる田原市 28
- TAHARA INFO/MAP 30



田原市を 知ろう

田原市とはどんなまちでしょう？
まずは、さまざまな魅力あふれる
まちの特徴を見てみましょう。

自然

市域全体が渥美半島

愛知県の南端に位置し、三方を三河湾、太平洋、伊勢湾に囲まれた渥美半島のほぼ全域が市域となっています。海岸や連なる山々など、大自然の雄大さが感じられる風景が見られます。



農業

農業と工業が栄えるまち

豊富な日照時間や温暖な気候により、全国トップクラスの産出額を誇る農業が盛んで、花きの産出額は日本一です。また、臨海部に多くの工場が立地し、国内有数の製造品出荷額等を誇っています。



歴史

歴史が息づくまち

旧石器時代からの遺跡や古窯、数多くの文化財が残っています。また、田原藩家老の渡辺華山わたなべ かせんや漁夫歌人の糟谷磯丸かすや いそまるなど、ゆかりの偉人たちがつくった歴史・文化が今もまちに息づいています。



充実した暮らし

豊かな自然環境に囲まれて、新鮮な農産物や水産物が豊富です。また、交通の利便性向上や子育て支援に取り組んでおり、充実した暮らしが実現できます。



暮らし

うるおいと活力あふれるガーデンシティ

～みんなが幸せを実現できるまち～

まちづくりの方針

田原の強みを
活かした
まちづくり

自然環境や農業、水産資源、工業などの強みを最大限に引き出し、固有の魅力として活用することでまちへの誇りや郷土愛を育みます。

参加と協働による
持続可能な
まちづくり

多様な主体の参加と協働のもと、それぞれの役割を果たすことで各分野の振興を図り、豊かさ暮らしやすさを次世代に引き継ぎます。

連携により
成長し続ける
まちづくり

行政サービスに民間活力の導入を図るとともに、産学官連携や広域連携などを継続し、利便性と効率性の高い行政基盤を構築します。

分野横断的に取り組む

重点テーマ

1 住み続けたい
まちづくり

人口減少に適應した
活力のあるまち

2 住んでみたい・
訪ねてみたいまちづくり

地域ブランド力を高めた
魅力あふれるまち

3 未来につながる
まちづくり

誰もが暮らしやすい
持続可能なまち

実現のために取り組む

分野別計画

1 市民環境

2 健康福祉

3 教育文化

4 産業経済

5 都市整備

6 消防防災

7 行財政

市民が考える田原市の未来

田原市の優れていることや求めることなどについて意識調査を行いました。

市民のみなさんが考える田原市の未来の姿を実現するために、
さまざまな意見を取り入れながら、これからのまちづくりを進めていきます。

アンケート・意見聴取ボード

若者を対象にしたWEBアンケートや市内5か所に設置した意見聴取ボードにより、意見をお聞きしました。若者世代からも多くの意見が寄せられました。



市民の意見を
一部ご紹介!

ショッピングモール
ができて
便利なまちに
なったらいいな

大きい
アスレチック
がほしい!

温泉に入れる
場所が
増えるといいな

パン屋さんや
喫茶店が
あるといいな♪

小学校に
大きな遊具が
ほしい!

病院の数が
増えて
待ち時間が
減ってほしい

海鮮のおいしい
食材を使った
お店ができたら
いいです

電車の本数が
増えて
もっと便利に
なってほしい!

ポイ捨てのない
まちに!

自然豊かな土地を
活かした
観光施設をつくら
まちを活性化!

EV車の充電が
できる場所が
増えたらいいな

小さい子から
大きい子まで
楽しめる
公園がほしい


駅周辺に
お店が
もっとほしい

まちづくり市民会議

健康福祉・教育文化部会、市民環境・産業経済部会、
都市整備・消防防災部会に分かれて、市民視点で「田
原市の宝」について意見を出し合いました。





 インスタグラムフォトキャンペーンを実施しました!

#たはらのたから

田原市に暮らすみなさんが、
日常の中で見る、未来に残していきたい風景の数々。
「未来に残したい風景」「田原市の宝」だと感じる写真を集めました。

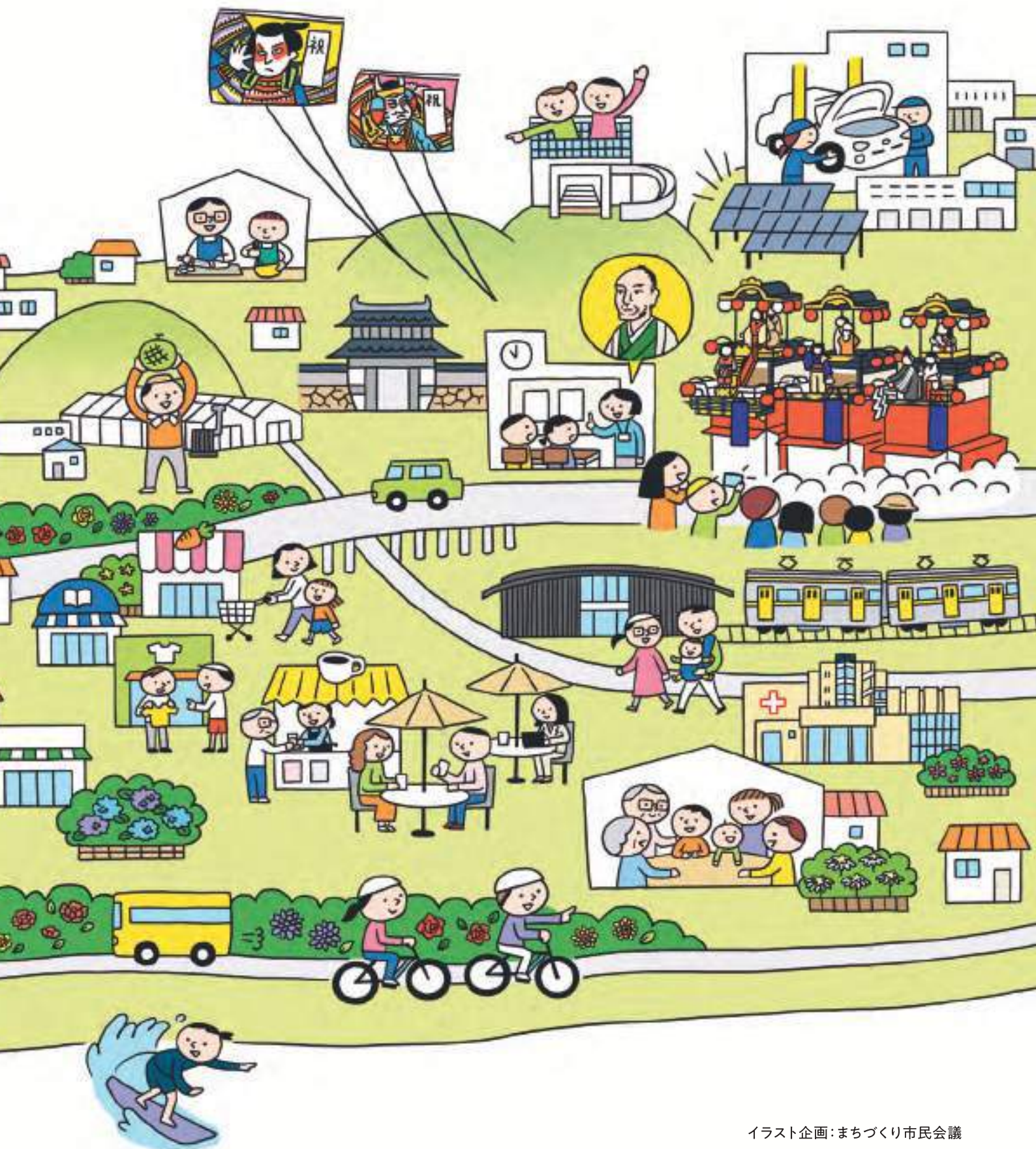


たはらの未来図



まちづくり市民会議で市民委員のみなさんから出された意見をもとに「たはらの未来図」を作りました。未来の田原市は、将来都市像「うるおいと活力あふれるガーデンシティ～みんなが幸せを実現できるまち～」を実現し、海と緑に包

まれた渥美半島で、活発な産業と豊かな暮らしが共存する田園都市となっています。時代が変わっていく中でも、誰もが幸せを実現できる環境があります。

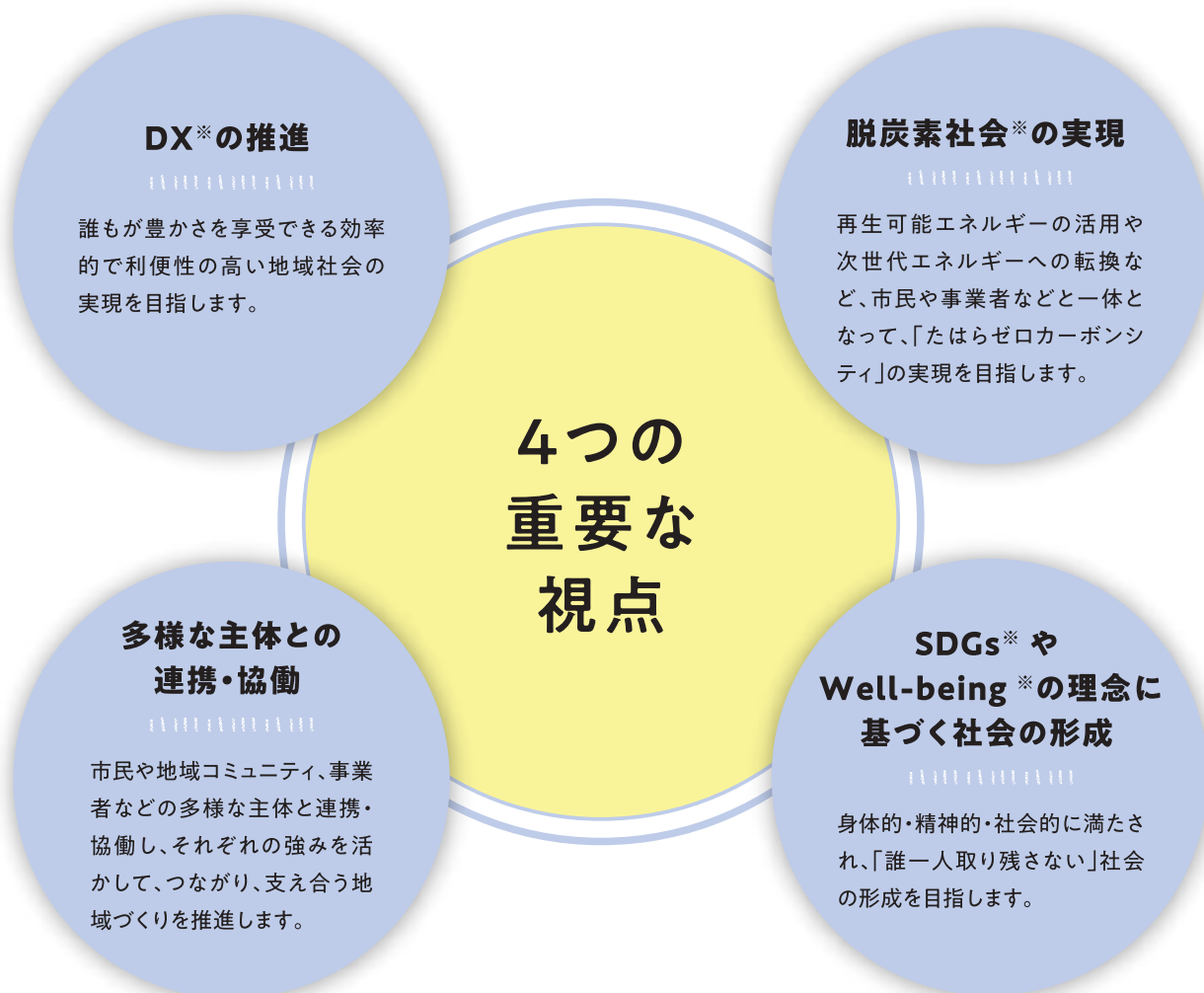


分野横断的に取り組む重点テーマ

将来都市像「うるおいと活力あふれるガーデンシティ～みんなが幸せを実現できるまち～」の実現に向け、基本構想に掲げる3つの「まちづくりの方針」をもとに、分野を横断して重点的に取り組む3つのテーマを設けました。

重点テーマや分野別計画は、以下の4つの重要な視点を踏まえて推進するとともに、重点テーマと分野別計画における各施策の「主な取組」を連動して進めます。

| 重点テーマ1 | 重点テーマ2 | 重点テーマ3 |
|-------------------------|--------------------------------|--------------------------|
| 住み続けたい まちづくり | 住んでみたい・ 訪ねてみたいまちづくり | 未来につながる まちづくり |
| 人口減少に適応した 活力のあるまち | 地域ブランド力を高めた 魅力あふれるまち | 誰もが暮らしやすい 持続可能なまち |



※DX(デジタル・トランスフォーメーション)… 将来の成長、競争力強化のために、新たなデジタル技術を活用し、ビジネスモデルを創出・柔軟に改変すること。

※脱炭素社会… 地球温暖化の原因となる温室効果ガスの排出量「実質ゼロ」を目指す社会。政府は2050年までに脱炭素社会を実現することを宣言している。

※SDGs(エスディー・ジーズ)… 持続可能な開発目標「Sustainable Development Goals」の略で、2015(平成27)年9月の国連サミットで採択された、2030年までの17の目標(ゴール)と169のターゲットから構成された国際社会全体の開発目標。地球上の「誰一人取り残さない」ことを基本理念としている。

※Well-being(ウェルビーイング)… 確立された定義はないが、身体的・精神的・社会的に「良い状態」であることや、個人や社会全体が良い状態であることなどの幅広い概念。

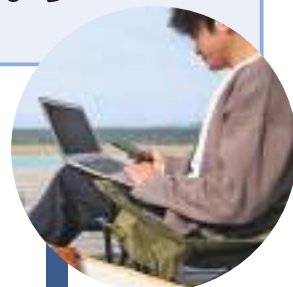
1 住み続けたいまちづくり

—— 人口減少に適応した活力のあるまち ——

田原市においては、進学や就職をきっかけとした若年層の転出が人口減少の大きな要因の一つとなっています。そのため、若い世代が子どもを安心して産み、育てることができる環境をつくとともに、田原市での暮らしに魅力を感じられる居住環境づくりを推進します。また、利便性の高い都市機能の提供やデジタル技術の活用などにより、人口減少社会に適応した活力のあるまちづくりを推進します。

人口減少社会への適応

デジタル技術などを活用した
便利なまち



子育て環境の充実

希望する人が安心して
子どもを産み、
育てることができるまち



段階ごとに
効果的な
取組を展開

若年層の定住促進

若い世代が魅力を感じ・
暮らしたくなるまち



まちの 活力の維持



関連する主な取組

- 結婚支援の拡充
- 交通・買い物などの利便性向上
- 各分野での担い手の確保
- 妊娠・出産・子育て支援の拡充
- 利便性の高い居住地の提供
- 地域コミュニティの活性化
- 教育環境の充実
- 健康寿命の延伸
- 空き家対策の推進

2

住んでみたい・訪ねてみたいまちづくり

— 地域ブランド力を高めた魅力あふれるまち —

田原市は、半島という地理的特性による美しい景観や自然環境のほか、全国トップクラスの産出額を誇る農業、観光、スポーツ、歴史・文化などの豊富な地域資源を持っています。これらの多彩な魅力をさらに磨き上げ、地域ブランド力を高めることで、田原市の知名度や居住価値の向上につなげ、魅力あふれるまちづくりを推進します。



関連する主な取組

- シティセールスの推進
- 地域産業の活性化
- 観光資源の魅力向上
- 花を活かしたまちづくり
- スポーツを通じたまちづくり
- 自転車活用の推進
- サーフトOWN構想の推進
- 自然環境の保全・活用
- 歴史・文化の継承

3 未来につながるまちづくり

—— 誰もが暮らしやすい持続可能なまち ——

人々の価値観が多様化する中、経済的な豊かさに加え、社会生活における満足度や幸福感などが重要視されてきています。そのため、誰もが暮らしやすく、また多様な場面で生きがいや居場所を持って活躍できるよう配慮した環境づくりを推進します。そして、暮らしにおける利便性の向上や公共施設の適正化などに積極的に取り組み、将来にわたって持続可能なまちづくりを推進します。



関連する主な取組

- 地域共生社会の実現
- 多文化共生社会の実現
- 女性活躍・男女共同参画の推進
- 生活環境の利便性向上
- 災害に強いまちづくり
- 公共施設の適正化



分野別計画

1

市民環境

施策の大綱

市民参加と協働により住みよい環境を実現します。また、地域防犯・交通安全の意識を高め、安心・安全な環境を確保します。さらに、循環型社会に向けた取り組みを推進し「たはらゼロカーボンシティ」の実現を目指します。

1 市民協働・男女共同参画の推進



- 01 市民協働まちづくりの推進
- 02 地域コミュニティ活動の推進
- 03 男女共同参画の推進

2 地域防犯・交通安全の推進



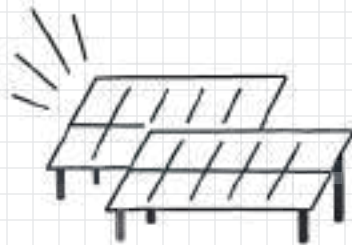
- 01 地域防犯活動の推進
- 02 交通安全活動の推進



3 環境共生の推進



- 01 環境共生まちづくりの推進
- 02 環境保全の推進



4 生活衛生の向上



- 01 斎場管理の充実
- 02 感染症対策の推進

5 資源循環の推進



- 01 ごみ減量・資源化の推進
- 02 ごみ処理体制の充実
- 03 ごみ処理施設の充実





分野別計画

2

健康福祉

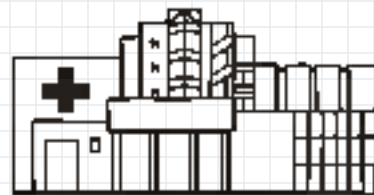
施策の大綱

若い世代が安心して子どもを産み、育てることができる環境づくりを推進します。また、健康意識の向上、地域医療体制の充実を図ります。さらに、誰もが安心して暮らすことができる地域共生社会の構築を目指します。

1 健康づくりの推進



- 01 健康づくりの推進
- 02 母子保健の推進
- 03 成人保健の推進
- 04 感染症予防の推進

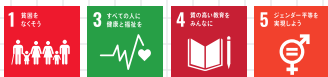


2 医療の充実



- 01 地域医療体制の充実
- 02 国民健康保険の安定運営
- 03 福祉医療の充実
- 04 後期高齢者医療の安定運営

3 子ども・子育て支援の充実



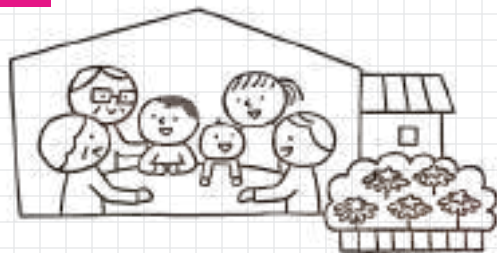
- 01 子育て支援体制の充実
- 02 保育の充実
- 03 児童福祉の充実



4 地域福祉の充実



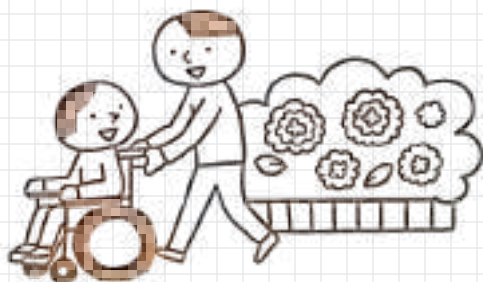
- 01 担い手の育成・確保
- 02 福祉施設の充実
- 03 地域福祉活動の推進
- 04 権利擁護の推進



5 障がい者福祉の充実



- 01 自立生活支援の充実
- 02 地域生活支援の充実



6 高齢者福祉の充実



- 01 介護保険制度の安定運営
- 02 介護予防・フレイル対策の推進
- 03 地域包括ケアシステムの充実
- 04 高齢者生活支援の充実
- 05 生きがいづくりの推進
- 06 高齢者施設の充実

7 社会保障の充実



- 01 国民年金制度の安定運営
- 02 生活自立支援の充実





分野別計画

3

教育文化

施策の大綱

子どもたちがいきいきと学び、確かな学力や豊かな心を育めるよう、保護者、学校、地域が連携し、特色を活かした教育を推進します。また、生涯学習やスポーツ、芸術・文化活動を促進し、固有の歴史・文化・風土を継承します。

1 学校教育の充実



- 01 教育環境の充実
- 02 教育機会の充実
- 03 学校施設の充実
- 04 学校給食の充実
- 05 高校生等支援の充実



2 生涯学習の充実



- 01 生涯学習活動の推進
- 02 生涯学習施設の充実
- 03 図書館の充実



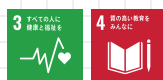
3 スポーツの振興



- 01 スポーツ振興体制の充実
- 02 スポーツ活動の推進
- 03 スポーツ施設の充実



4 青少年健全育成の推進



- 01 青少年健全育成の推進



5 芸術文化の振興

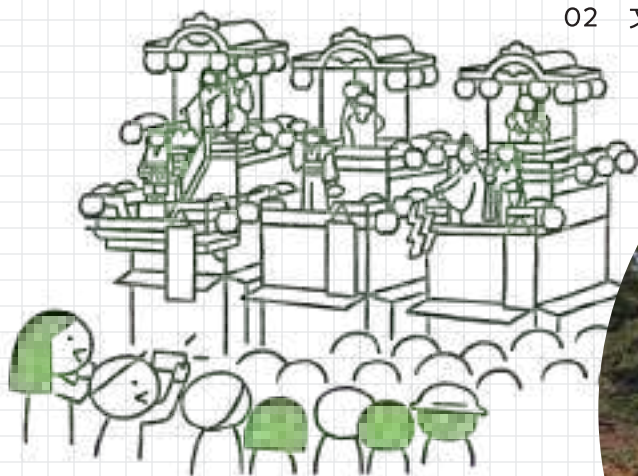


- 01 芸術文化活動の推進
- 02 芸術文化施設の充実

6 文化財の継承



- 01 文化財の保護・活用の推進
- 02 文化財施設の充実





分野別計画

4 産業経済

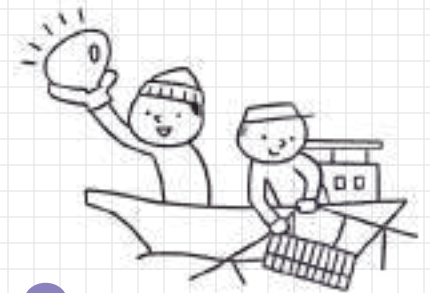
施策の大綱

各種産業の活性化を図るとともに、地域資源の発掘や起業支援など、新たな産業の創出に取り組めます。また、自然環境やスポーツ、歴史・文化などの魅力的な観光資源を有効活用し、交流人口の拡大に努めます。

1 農業の振興



- 01 多様な担い手の育成
- 02 農業経営の活性化
- 03 環境保全型農業の推進
- 04 交流・食育・花育の推進
- 05 農業基盤の整備
- 06 農地の保全・活用の推進



2 水産業の振興



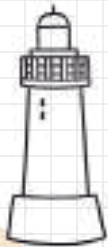
- 01 水産資源の安定確保
- 02 漁業経営の活性化
- 03 水産施設の充実



3 工業の振興



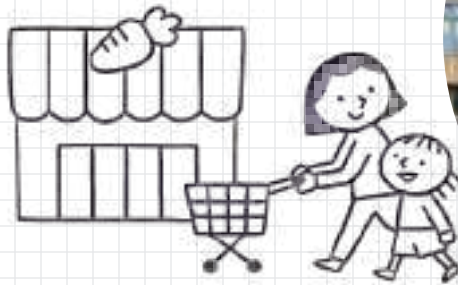
- 01 工業の活性化
- 02 三河港の振興



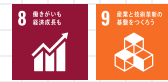
5 観光の振興



- 01 観光資源の発掘と魅力向上
- 02 観光基盤の整備
- 03 観光推進体制の充実



4 商業の振興



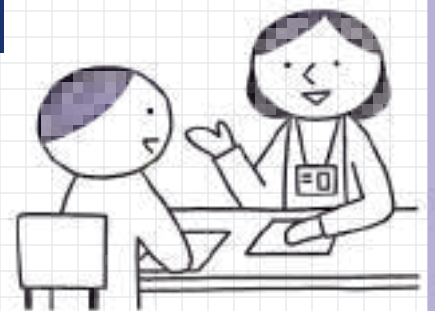
- 01 中小企業の活性化
- 02 商業地の活性化
- 03 商業団体支援の充実



6 労働環境・消費者支援の充実



- 01 勤労者支援の充実
- 02 雇用対策の推進
- 03 消費者支援の充実





分野別計画

5 都市整備

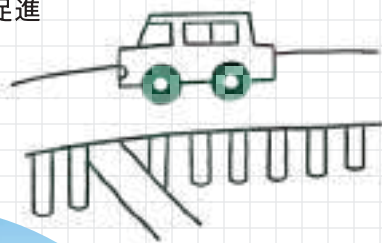
施策の大綱

市街地と周辺地域が共生する機能的で効率的な都市の形成を図ります。また、暮らしやすい住環境を整え、市外からの定住・移住を促進します。さらに、便利で安全な道路を整備し、公共交通を確保します。

1 交通基盤の整備



- 01 広域幹線道路の整備促進
- 02 幹線道路の整備
- 03 生活道路の整備
- 04 道路管理の充実



3 港湾・河川・海岸の整備

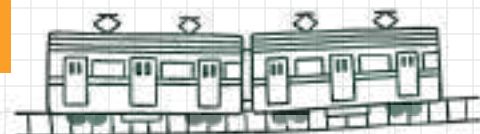


- 01 港湾管理の充実
- 02 河川・排水路の整備
- 03 河川・排水路管理の充実
- 04 海岸管理の充実

2 公共交通の充実



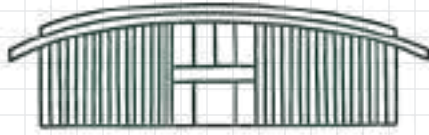
- 01 公共交通の充実



4 市街地の活性化



- 01 都市計画の推進
- 02 市街地の活性化
- 03 新市街地の整備



5 地域・住環境の整備



- 01 集落環境の整備
- 02 表浜地域の整備促進
- 03 住環境の整備

6 上下水道の充実



- 01 水道事業の健全な経営
- 02 水道水の安定供給
- 03 下水道事業の健全な経営
- 04 下水道施設の適正化
- 05 し尿収集体制の充実



7 自然環境の保全



- 01 森林の保全・利用の推進
- 02 生態系の保全



8 緑化・景観形成の推進



- 01 景観形成の推進
- 02 緑化の推進
- 03 公園・緑地の整備
- 04 公園・緑地管理の充実





分野別計画

6 消防防災

施策の大綱

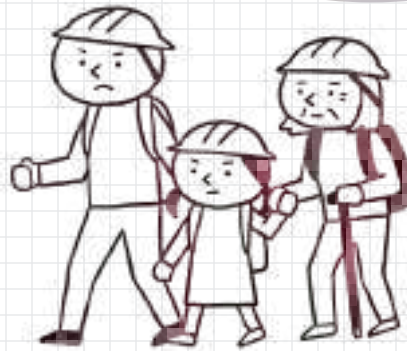
防災・減災の意識の向上と自主防災組織の機能強化、防災基盤の整備などを進めます。また、自然災害から市民の生命や財産を守るため、地理的特性や地域の実態に即した消防・救急体制の充実を図ります。

1 消防・救急体制の充実



- 01 消防体制の充実
- 02 消防基盤の整備
- 03 救急体制の充実





2 防災・減災体制の充実



- 01 自主防災活動の推進
- 02 防災体制の充実
- 03 防災基盤の整備
- 04 耐震化の推進





分野別計画

7 行財政

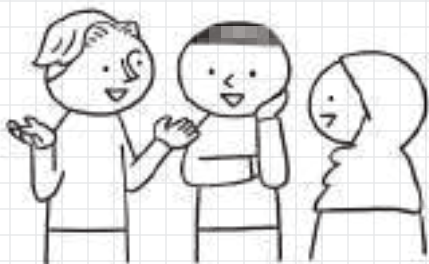
施策の大綱

効率的な行財政運営に取り組み、持続可能なまちづくりを推進します。また、国際交流や多文化共生の推進、田原市の知名度やブランド力の向上を図るとともに、広域的な連携を強化します。

1 国際化・多文化共生の推進



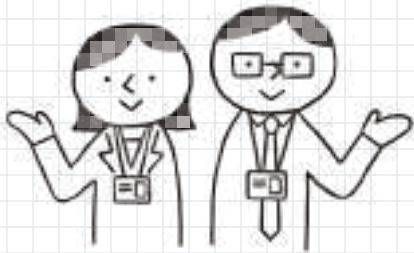
- 01 国際交流の推進
- 02 多文化共生の推進



2 情報体制の充実



- 01 シティセールスの推進
- 02 情報共有化の推進



4 行財政運営



- 01 施策の総合的な推進
- 02 土地利用総合調整の推進
- 03 統計データの充実
- 04 組織運営の効率化
- 05 業務基盤の充実
- 06 財政運営の効率化
- 07 財源確保の推進
- 08 財産管理の適正化
- 09 住民窓口の充実
- 10 議会運営体制の充実
- 11 行政委員会運営の適正化
- 12 その他の行政対応の推進



3 広域連携の推進



- 01 市町村連携の推進
- 02 上下流交流の推進
- 03 水源地域の振興
- 04 産学官連携の推進



データでみる田原市

さまざまなデータから見えてくる田原市は
一体どんな姿をしているのでしょうか。



市章



市の花 | 菜の花



市の木 | くすのき

人口

令和5年12月末
(住民基本台帳)

総人口

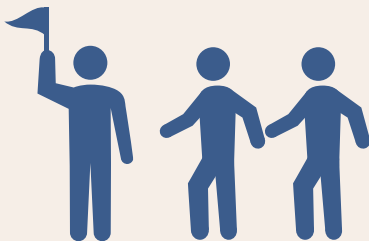
58,848 人

15~64歳
(生産年齢人口) 34,491 人

65歳以上
(老年人口) 17,528 人

0~14歳
(年少人口) 6,829 人

11% 30% 59%



観光

入込客数 令和4年(愛知県観光入込客統計調査)

2,195,030 人

来訪スポット上位5か所

- 道の駅田原めっくんはうす..... 824,682 人
- 道の駅あかばねロコステーション..... 311,930 人
- サンテパークたはら..... 296,852 人
- 菜の花まつり..... 205,001 人
- 蔵王山展望台..... 142,672 人

子育て・教育

令和5年

保育園・
こども園 19 園

小学校 18 校

中学校 4 校

高校 3 校



データから見える田原市の姿

令和5年12月末の田原市の人口は58,848人で、老年人口が全体の約30%を占め、高齢者の割合が高くなっています。観光では、年間約220万人が田原市を訪れています。また、農業産出額が全国2位、年間漁獲量が県内3位、製造品出荷額等が県内5位と、各種産業が充実しています。

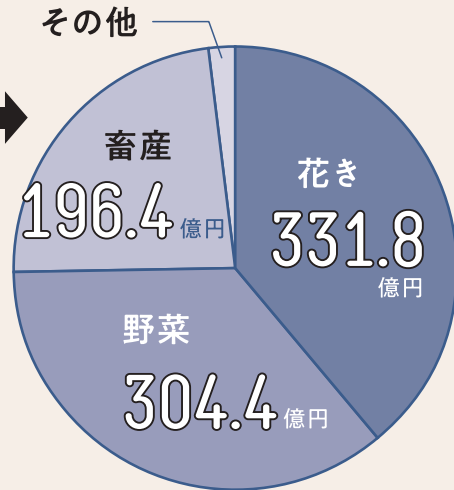


農業

令和3年
全国 **2** 位
(農林水産省「市町村別農業産出額(推計)」)

農業産出額

849
億円



水産業

平成30年
(海面漁業生産統計調査)



県内

3 位

年間漁獲量

9,688 t

工業

令和3年
(経済構造実態調査)



県内

5 位

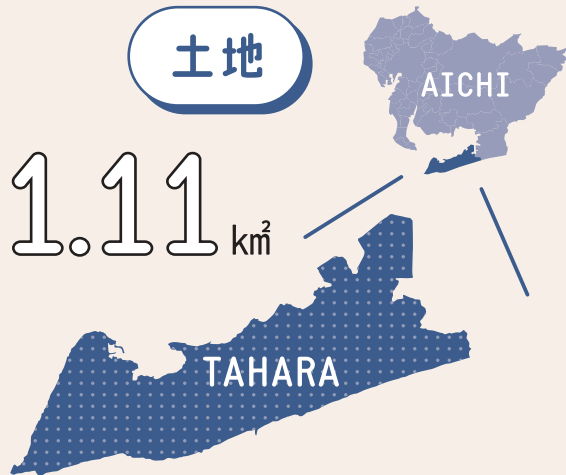
製造品出荷額等

1兆7,911 億円

土地

総面積

191.11 km²



地目別土地利用面積 (土地に関する統計年報)

水面・河川・水路

道路

宅地

その他

農用地

33%

森林

28%

4%

6%

12%

17%

TAHARA INFO

みんなに田原市の魅力を
知ってほしいきゃべ!



渥美半島きらり観光大使 キャベゾウ

田原市の太陽をいっぱい浴びて育った、甘味いっぱいのキャベツから生まれた男の子。とてもシャキシャキ。

特産品

メロン



県内有数の産地で、「アールスメロン(マスクメロン)」「イエローキング」「タカミ」など様々な品種があります。

キャベツ



国内有数の産地で、「冬キャベツ」「春キャベツ」など、温暖な気候を活かして長期間にわたり全国各地に出荷しています。

輪菊



全国一の出荷量を誇り、カラーリングマムなども生産しています。輪菊以外に、スプレージクなどの栽培も盛んです。

牛肉・豚肉

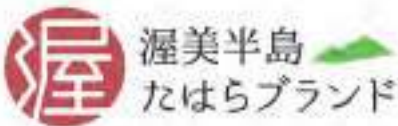


県内有数の産地で、「田原牛」「あつみ牛」「伊良湖黒牛」「田原ポーク」「みかわポーク」「みなみ愛とん」「保美豚」などのブランドがあります。

大あさり



正式名称はウチムラサキ。三河湾で水揚げされ、伊良湖名物として知られています。直火焼きやフライなどで味わえます。



田原市の地域資源や地域特性を活かした優れた産品を、地域ブランドとして認定し、市内外への情報発信することにより、田原市の地域経済の発展や知名度向上を推進しています。認定品は、ホームページやパンフレットなどで紹介するほか、販路形成の支援やふるさと納税の返礼品としても活用しています。

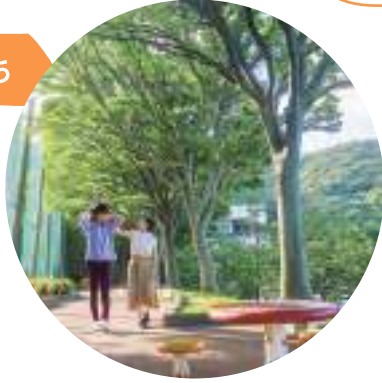
市ホームページ
はこちら!



暮らし

子育てしやすいまち

育児相談や支援制度などのソフト面、保育施設や親子交流館などのハード面ともに充実し、のびのびと子育てができる環境です。



便利に暮らすまち

鉄道やバスなどの交通網が充実しています。また、渥美半島を縦貫する「渥美半島道路」の実現が期待されています。



安心安全なまち

全ての市民が安心安全に暮らせるよう、青バトのパトロールや地域住民による見守り活動が日常的に行われています。



TAHARA MAP



「まちづくり」はみんなが主役です！

魅力あふれる元気な田原市にしていくために・・・
市民、地域、事業者、団体、行政など、それぞれの役割を担いながら、
一緒になってまちづくりを進めていきましょう。



発行：田原市 2024(令和6)年3月
〒441-3492 愛知県田原市田原町南番場30-1
TEL 0531-22-1111(代)
<https://www.city.tahara.aichi.jp>



第2次
田原市総合計画
本編はこちら